第４回　HPCI 検討総会議事概要

１．日時

平成 23 年 9 月 26 日（月）16：00～17：30

２．場所

国立情報学研究所　12 階　会議室

３．出席者（敬称略）

【ユーザコミュニティ機関】

森下（理化学研究所）、常行（東大物性研）、加藤（東大生産研）、青木（筑波大センター）、高田（産応協）、福田（FOCUS）、下條（バイオグリッド）、藤井（JAXA）、中島（原研）、堀内（核融合研）、荻野（名大太陽研）、賀谷（神戸大）

【計算資源提供機関】

高井（北大センター）、曽根（東北大センター）、柴山（東大センター）、石井（名大センター）、菊池（阪大センター）、青柳（九大センター）、佐藤（筑波大センター）、青木（東工大センター）、水関（東北大金属研）、家（東大物性研）、柴田（京大基礎物理研）、保坂（阪大核物理研センター）、野崎（高エネ研センター）、富阪（国立天文台）、水谷（分子研センター）、中野（統計数理研）、嶋（JAXA センター）、渡邉（JAMSTEC）、関口（産総研）、谷（原研センター）、鈴木（理研センター）、平尾（理研機構）、合田（NII）、中村（RIST）

【メインオブザーバー】

米澤（理研機構）、宇川（筑波大）、岩本（文科省）、林（文科省）、鈴木（文科省）

【事務局】

安藤（理研機構）、中井（理研機構）

４．議題

（１）　ＨＰＣＩとその構築を主導するコンソーシアムの具体化に向けて

（２）　コンソーシアム法人の立上げについて

（３）　その他

５．議事概要

（１）　ＨＰＣＩとその構築を主導するコンソーシアムの具体化に向けて

- 資料１に基づき、ＨＰＣＩ検討委員会宇川委員長より、コンソーシアムの具体化に向けた検討状況（コンソーシアムの運営や参加要件、ＨＰＣＩ業務の実施体制など）について、藤井代表より、ＨＰＣＩ利用課題の選定のあり方について説明。

（コンソーシアムの運営と参加要件について）

- 会費の使途は、総会等の運営業務を想定している。
- 今後法人化をするための定款や会費の規程等を作るにあたり、ユーザコミュニティ代表機関やＨＰＣＩシステム構成機関といった立場を明確にすることに注意する必要がある。
- 基本的には、この参加要件を満たしつつ、コンソーシアムの趣旨に賛同する者が集まって、法人を設立することになる。設立時の参加機関に対する審査は、ＨＰＣＩ検討委員会が行うが、その後新たに参加希望者がでてきた場合は、理事会などで審査を行うことになる。

（ＨＰＣＩ業務の実施体制について）

- ＨＰＣＩシステムのシングルサインオン等の機能を整備・運用する上で技術的な調整を図

る必要があるため、情報基盤センター等には技術的・人的支援をお願いすることを想定している。

（ＨＰＣＩ利用課題選定のあり方について）

- ＨＰＣＩ共用ストレージの利用期限の上限は２年としているが、共用計算資源の課題選定において、一般利用枠及び「京」以外の資源配分は年度単位での実施となっている。共有型の利用を考慮し上限を２年と設定するのであれば、ＣＰＵ一体型の利用と齟齬があるため、検討委員会で整理し、矛盾がない記述にする必要がある。
- 若手人材育成枠は、科研費の制度等と同様、申請時にその枠を考え、ある程度若手ならではの評価を行うというところまでは議論している。今後、詳細については、人材育成検討ＷＧと課題選定体制ＷＧで連携して検討を行っていく。
- 「京」を使うためにはここで書かれている課題選定のプロセスを経ることとなるが、「京」以外の計算資源はここで書かれている以外のパスでも使うことが出来る可能性がある。例えば、ＪＨＰＣＮなどの事業が該当するが、ＨＰＣＩにまとめてしまうのか、区分けするのかについて検討しているところである。
- 資料１の基本的な考え方については、了承を得た。本総会での議論を踏まえ、最終報告書に向けての準備を行っていく。

（２） コンソーシアム法人の立上げについて

- 資料２に基づき、藤井代表より、コンソーシアムの立上げにあたって設立準備ＷＧを設置し検討を進めることについて説明。
- １２月の設立発起人会までに、各機関の中での合意形成ができず、参加できない場合は、その後でも入れる仕組みにするべきである。しかし、各機関が早く対応できるよう、可能な限り早く作業を進める必要がある。
- 会費の額は、ＩＣＴ推進協議会等を参考に考え、数十万円程度を想定している。額の詳細については、実際の業務内容を踏まえて決めていく。
- 資料２に記載の進め方について、了承を得た。

（３） その他

- 資料３－１に基づき、文部科学省より、登録機関の申請状況等について説明。
- 文部科学省より、平成２４年度政府概算要求の状況について口頭説明。
- 事務局より、アプリケーション作業部会のＷｅｂページ設置について口頭説明。
- 資料３－２に基づき、事務局より、今後のスケジュールについて説明。